



# 鞆猿



撮影：志賀智

# 野村万作萬齋 狂言の現在

2021

三代 狂言

子猿を勤める三藤なつ葉は万作の孫、萬齋の姪。可憐な演技の中に野村家の伝統が光る。三代四人が顔を揃え、狂言の代表的な二曲を一挙上演。なつ葉のご当地初お目見えを飾る。

撮影：政川慎治



# 附子

演目

レクチャートーク 野村萬齋

狂言 <sup>ぶす</sup> 附子 野村裕基 内藤連 中村修一

狂言 <sup>うっぼざる</sup> 鞆猿 野村万作 高野和憲  
野村萬齋 三藤なつ葉

【日時】4月24日(土) 午後2時開演 (同1時20分開場) 【会場】金沢歌劇座

【入場料】S席 8,800円、A席 7,800円 ※全席指定、税込み、当日500円増、未就学児の入場はご遠慮ください

【主催】北国新聞社 【共催】一般財団法人石川県芸術文化協会 【企画制作】M&Oplays

【後援】石川県、金沢市、北陸放送、テレビ金沢、金沢ケーブル、エフエム石川、ラジオかなざわ・こまつ・ななお



# 野村万作萬齋狂言の現在 2021

三代 狂言

身勝手に横暴な大名に毅然として抵抗する猿曳の緊迫した対立、打つに打てない猿曳と子猿の愁嘆場から、一転してめでたい猿舞になって和楽に至る、劇的な構成と展開で人気の名曲「鞆猿」。最もポピュラーな入門曲と見なされがちだが、実は巧みなストーリー展開と台詞、動き、謡、舞など狂言の諸要素、技術を兼ね備えた秀作「附子」。三代四人が顔を揃え、狂言の代表的な二曲を上演します。今しかできない稀少な機会をお見逃しなく。

レクチャートーク 野村萬齋

狂言  
附子<sup>ぶす</sup>

野村裕基

内藤 連  
中村修一

猛毒入りの桶の番を命じられた、二人の冠者。恐いもの見たさにふたを開け、思い切つてなめると、あまりのうまさに全部なめ尽くしてしまふ。さて主人への言い訳に一計を案じると、大事な掛軸を破り、名物の茶碗を割つて…。

《休憩》

狂言

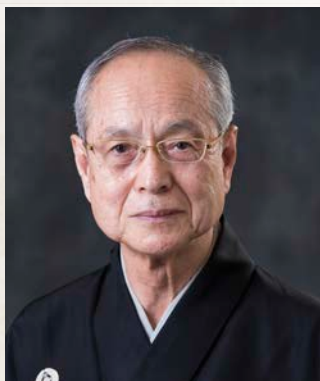
うつぼざる  
鞆猿

野村万作

高野和憲  
野村萬齋  
三藤なつ葉

狩に行く道中、毛並みのいい子猿を連れた猿曳に出会った大名。矢を入れる鞆の皮を張り替えたから、その子猿の皮を貸せと猿曳に迫る。猿曳は必死に抵抗したものの、大名に射殺すと脅されては逆らえず、泣く泣く子猿を打とうとするが、無心に芸をする子猿の姿を見て…。

※上演時間・約1時間45分予定



野村万作 のむら まんさく

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の秘曲『釣狐』の演技で芸術祭大賞を受賞。その他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、ベストファーザー賞、朝日賞、旭日小綬章等、多数の受賞歴を持つ。2002年早稲田大学芸術功労者。2008年練馬区名誉区民。「月に憑かれたピエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺寺」「敦一山月記・名人伝一」等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも定評がある。著書に『太郎冠者を生きる』(白水社リブックス)、『狂言三人三様・野村万作の巻』(岩波書店)など。2019年新著『狂言を生きる』(朝日出版社)を出版。練馬文化センター名誉館長。



野村裕基 のむら ゆうき

1999年生。野村萬齋の長男。祖父野村万作及び父に師事。2003年、3歳の時に『鞆猿』で初舞台。初舞台の稽古から本番に至るまでの姿は、NHKのドキュメンタリー番組にも取りあげられた(DVD『小さな狂言師誕生～野村萬齋・親子三代の初舞台』収録)。17年『三番叟』を抜く。



野村萬齋 のむら まんざい

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦一山月記・名人伝一』『国盗人』など古典の技法を駆使した作品の演出、NHK『にほんごであそぼ』に出演するなど幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、芸術祭優秀賞等、受賞多数。18年、演出・主演舞台『子午線の祀り』で毎日芸術賞千田是也賞を受賞。作品は読売演劇大賞最優秀作品賞にも輝いた。2002年より世田谷パブリックシアター芸術監督。2021年4月より石川県立音楽堂邦楽監督に就任予定。



三藤なつ葉 みふじ なつは  
2014年生。

チケットのお求めは

北國新聞読者サービスセンター

TEL 076(260)8000

受付時間/平日:午前10時～午後6時

パソコン、スマートフォンから

北國新聞イベントガイド

検索

http://hk-event.jp

※パソコンやケータイからもチケットを購入できます。

【チケット発売所】石川県立音楽堂チケットボックス、CNプレイガイド(ファミリーマート)、チケットぴあ(Pコード 505-511)、ローソンチケット(Lコード 54187)

お問い合わせ/北國新聞社事業局 TEL076(260)3581(平日:午前10時～午後6時)